

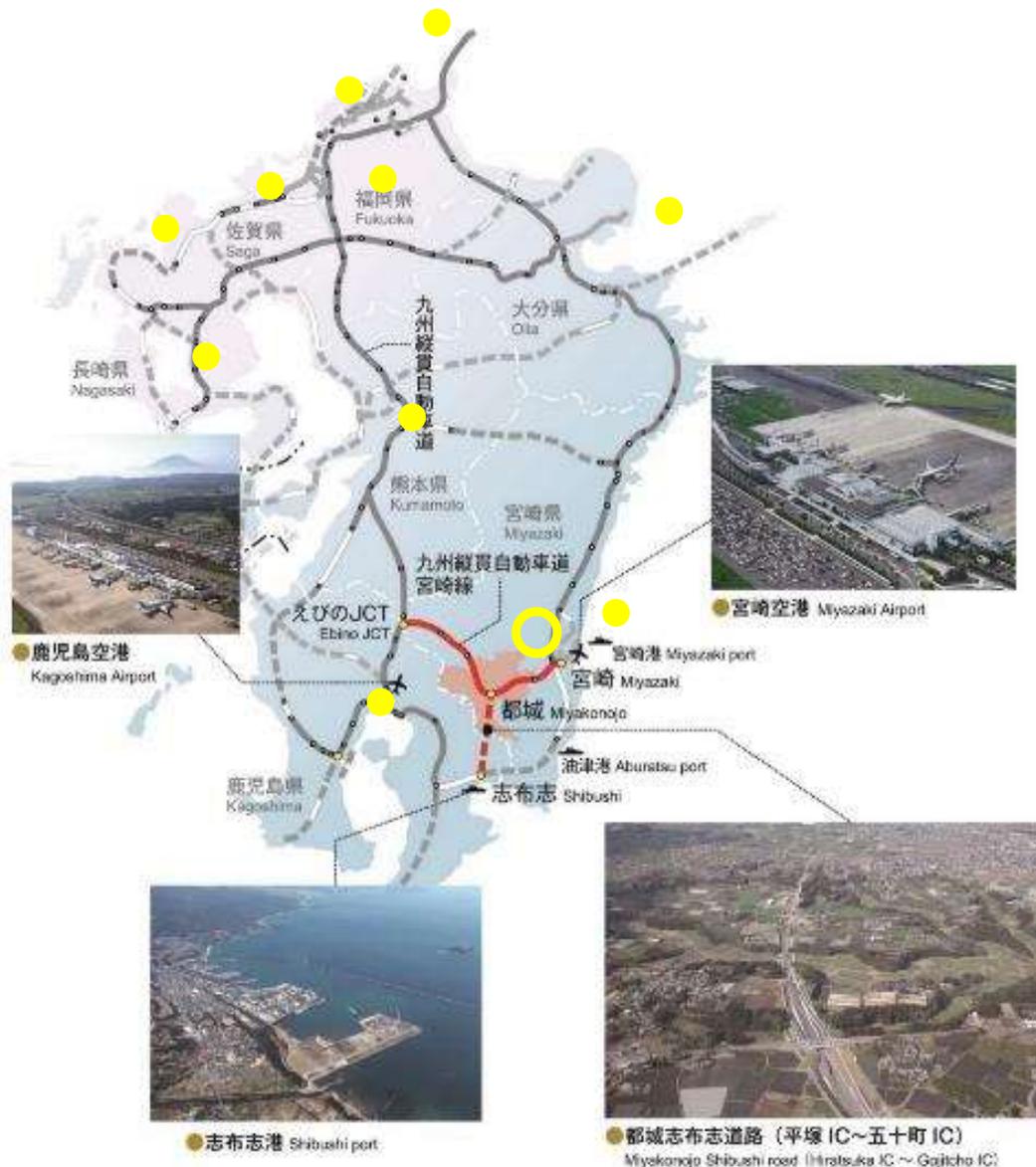
九州ICTセミナー2021資料

デジタル面接導入等の基礎自治体 におけるDXの取組の実行について

令和3年11月10日

宮崎県都城市

○宮崎県都城市 / 南九州の拠点都市



○島津発祥の地

○九州・沖縄 12番目の都市

九州・沖縄の119市のうち、人口規模で上位から12番目

○人口16万5千人 H27国勢調査

宮崎市と鹿児島市の上に位置し、
南九州のリーディングシティを標榜

○牛・豚・鶏生産日本一のまち

肉と焼酎をコンセプトに、市のPRを
目的として、ふるさと納税を推進！
令和2年度ふるさと納税日本一！

○地の利の活用

重要港湾志布志港と都城市を結ぶ
地域高規格道路の開通を見据えて、
更なる畜産振興と企業立地を促進

○ 都城デジタル化推進宣言2.0

都城市は、自治体経営の考え方に沿って「都城フィロソフィ」を策定し、「本気で挑戦！日本一の市役所！」のスローガンのもと、さらなる人財育成による組織活性化で、市民の幸福と市の発展を図っています。

その中で、マイナンバーカードをはじめとする、将来のまちの姿を大きく変えるデジタル技術を積極的に活用することで、市民サービスの向上を図りながら、利便性が高く豊かなまちを構築していきます。

市民サービスにおけるデジタル化推進

- 市民の利便性向上を図りながら、住み良いまちを創ります

自治体経営におけるデジタル化推進

- 根拠に基づいた施策を実行するとともに、効率的な自治体経営を志向します

地域社会におけるデジタル化推進

- 産業振興や生活の質の向上を図ることで、豊かで持続可能なまちづくりを実現します

全国に先駆け R元.8.19宣言 → R3.2.18アップデート

○ デジタル化推進の考え方

1. デジタル化は**目的ではなく手段**！

市民サービスの向上及び市の発展が目的

2. デジタル化は**市民目線**で！

難しい技術を使うのではなく、市民が使いやすい技術を使う

3. **非効率をデジタル化しない**！

無駄な部分をデジタル化することなく、業務改革とセットで考える

○ デジタル化を加速させる3要素

1. 組織

市長：CDO（最高デジタル責任者）

デジタル化を推進するとの強いメッセージ
スピード感を持った判断を実現

デジタル統括本部（部局長級）

全部局が同じベクトルを向いてデジタル化推進を図る体制！

総合政策部デジタル統括課

総務部門ではなく、企画部門にデジタル化推進担当課を設置！

○ デジタル化を加速させる3要素

2. 人材

DXアドバイザー(デジタル専門人材派遣制度)

NTTドコモから非常勤で外部人材を登用!(R3~)

デジタル庁 人材派遣

前身の内閣官房も含め平成30年度から4年間継続派遣中!

総務省地域情報化アドバイザー 輩出

デジタル統括課に技術職職員を配置

土木技師を配置し、デジタルが進まない土木・農業分野をてこ入れ

○ デジタルを加速させる3要素

3. 予算

令和3年度デジタル関連予算 **11.3億円**

令和元年度予算0.7億円 令和2年度予算4.0億円

※令和元年度(デジタル化推進を宣言)比: **16倍**

令和3年度デジタル関連事業 **36事業**

(うち新規20事業)



令和3年度から5年間で**新規100事業**実施予定！

○デジタル面接（R2～）

全国初 ※録画形式

選考種別	選考名	内容
第1次	総合能力試験（全国）	SPI3による能力検査
第2次	デジタル面接（全国）	人物・見識等についての口述試験
第3次	幹部面接（現地）	人物・見識等についての口述試験

受験者の負担軽減による人材確保を目的

（受験者へのアンケート結果）

- ✓ 受験者のうち県外に居住している者の割合・・・56%
- ✓ 質問動画・質問内容がわかりやすかった・・・96%
- ✓ デジタル面接は受けやすかった・・・87%
- ✓ 録画面接のメリット
 - ①好きな時間に受験できた・・・96%
 - ②日程調整不要・・・65%
 - ③費用負担軽減・・・60%



撮り直し1回まで

○デジタル面接(R2～)

全国初 ※録画形式

メリット

- 受験者の金銭的、日程的負担軽減
- 選考する職員も都合が良いタイミングで視聴可能
- 台風等によるリスケ事務の軽減
- 冒頭に市長メッセージを挿入し、受験者に訴求
- 後年にわたり視聴可能であるため、選考ノウハウの伝承等に寄与
- シチュエーション面接等、多様なスタイルに対応
- 最終面接の際に見返しが可能

効果

- 競争倍率UP 県外受験者割合UP 辞退率DOWN

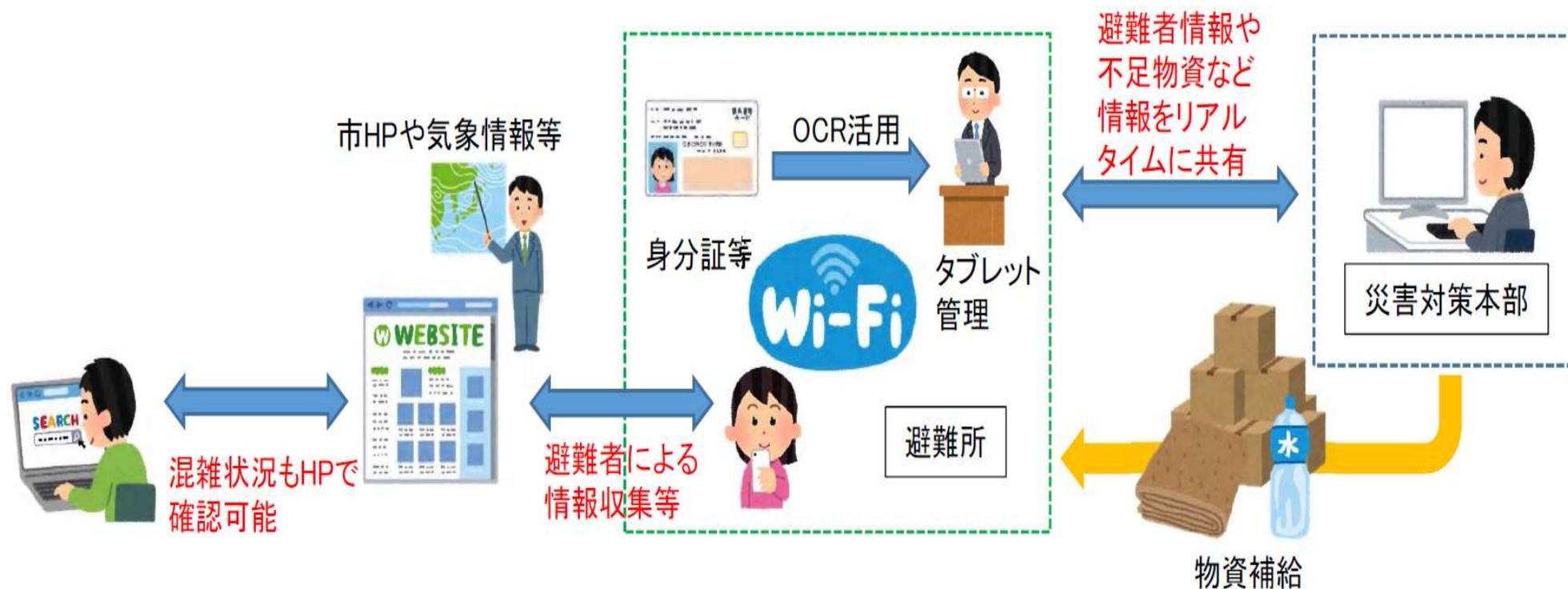
併せて受験申込やフォローアップもオンライン化

○一時預かり等予約システム **全国初**



一時預かり、病児保育をネットから予約できる
システムを構築
公立保育園のみならず、市内の**民間保育園**
等も共通利用

○ デジタルケア避難所 全国初



避難所に高速Wi-Fiを設置

カメラ式OCRで身分証を読取り避難者登録 避難所混雑情報も公開

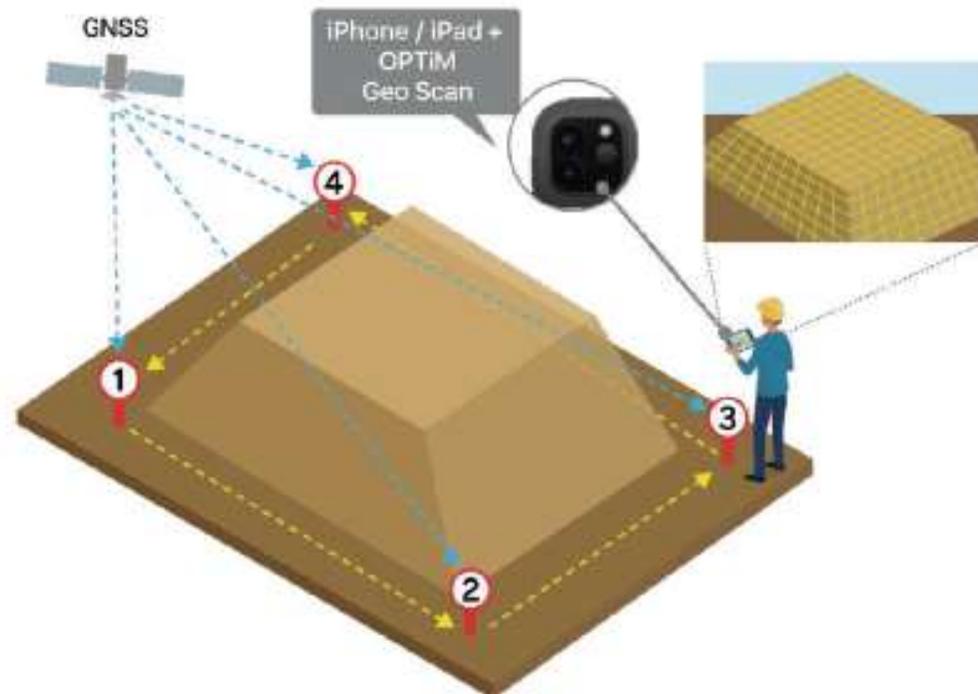
○ ドローン・AIによる転作確認



ドローンにより撮影したデータを元に、AIで作物の種類を解析

補助金の基礎となる農地の転作確認を迅速・効率化

○ iPhoneによる三次元測量



1人で手軽に、短時間で、高精度なiPhoneを使った測量が可能なシステムを実証中
災害復旧や遺跡調査をターゲット

○ 目指すべき社会のために

1. 誰一人取り残さないデジタル化

デジタル化を図る上で、アナログでのデジタル弱者支援を強化
地方の中小企業のデジタル化を推進

2. 国・県・自治体間の連携を深化

システムの標準化と合わせて、DX技術についても共同利用
データ利活用による新たな社会の構築

3. 官民共創により新しい価値を創造

デジタル化を進める上で、民の知見を十分に活かす
人流を変え地方が輝き続ける社会へ

ご清聴ありがとうございました。



幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統

問合先 都城市総合政策部デジタル統括課 佐藤
gyokaku@city.miyakonojo.miyazaki.jp